

資料 1

報告（1）審議会委員意見に対する部会からの回答について

総務防災部会 関係

委員意見	部会回答
消防団員不足の解消のため、定住自立圏事業として取り組むことは可能か。	消防団員の募集については、市村での広報活動を中心に行っておりますが、人口減少等に伴い団員定数を満たしていないのが現状です。団員不足は共通した問題ではありますが、取組については、定住自立圏で行うより、それぞれの市村消防団で行う方が地域の実情に合った体制づくりや効率的な募集ができると考えます。
防災団員ということであれば、男女関係ないので、女性も入りやすくなると思うがいかがか。	今年度より女性を中心とした広報活動や救急法の指導等を行う広報指導分団を設置いたしましたので、いただいたご意見を参考に今後も女性も入りやすい体制を作っていきたいと考えています。

教育部会 関係

委員意見	部会回答
平成27年度図書館利用者数で村上市が、58,045人というのは、延べ人数とのことだが、図書館カードを持っている方はどれくらいいるのか。	平成28年 8月12日現在 カード登録者数 13,942人 村上市以外登録者 1,072人 差し引き 12,870人 新潟県 219人（3市村以外） 関川村 817人 粟島浦村 36人
昨年、委員より図書購入に係る予算を増やしてほしいとの要望があったが、今年度はどのようになっているか。	図書購入費について予算要求の結果、平成27年度予算と同額の予算がつき図書を選定し購入しています。
おしゃべりCAFÉを定住自立圏で取り組むことはできないか。	当該事業は、本市が総合戦略の事業として、昨年度から実施しているものであります。現在は、より参加しやすいスタイル等を研究的に取り入れながら実施しているところでありますので、今後の事業成果を見ながら圏域に拡充できるか検討していきたいと考えています。

職員研修分科会 関係

委員意見	部会回答
県では数年前より年4回研修を行っている。普段あまり関係のないようなことを勉強することによって、より視野を広げる研修となると考える。複数回の実施など新たなアイデアで実施してもらいたい。	啓発的な内容の講演会の形をイメージしていたところですが、委員の意見を参考に圏域を意識した新たなアイデアで検討を図っていきたいと考えています。